

報道関係者各位

2016年8月31日
株式会社かんぽ生命保険

主演 高畑充希／音楽 椎名林檎
企業広告『人生は、夢だらけ。』第二弾スタート
新企業CMを、2016年9月1日(木)放送開始

株式会社かんぽ生命保険（東京都千代田区、取締役兼代表執行役社長 石井雅実、以下「かんぽ生命」）は、高畑充希さんを起用した『人生は、夢だらけ。』をキャッチコピーとする企業広告の第二弾（新企業CM「つぎは、何くる？」篇（30秒）、「つぎは、何くる？」篇（15秒）、グラフィック広告）を、2016年9月1日（木）から全国で展開いたします。（詳細は別紙のとおり）

これらの企業広告の展開は、お客さま、社会、地域のみなさまの人生を、より身近な存在として支えていきたいという、かんぽ生命の想いを表現したものです。



■新企業CMについて

高畑充希さんを起用した「人生は、夢だらけ。」シリーズ第二弾。前作に引き続き、椎名林檎さんが手がける楽曲とともに、斬新な映像で“夢だらけワールド”を描きます。

「つぎは、何くる？」篇

前作のミュージカルの世界を抜け、人混みに飛び出す高畑さん。どこからともなく聞こえる赤ちゃんの泣き声をきっかけに、時空の旅が始まる。

出産シーンにはじまり、小学校の入学式、ラジオ体操、高校の部活動、大学受験。さらに故郷からの旅立ち、会社での失敗、愛する人との結婚。そしてその先で待つたくさんの未来。高畑さんは自分の人生の節目節目のステージを、滑るように移動していく。

世の中のすべての出来事は、訪れては流れていき、時間は二度と戻らない。だからこそ、一つ一つの瞬間を精一杯生きよう。高畑さんはそんな想いを胸に、期待に満ちた表情で、まだ見ぬ未来へと進んでいきます。

今作においても根底にあるのは、「人生は素晴らしい」「この世は悪くない」という普遍的メッセージ。前向きに生きるすべての人を賞賛し、従来の生命保険会社像を越える生命保険会社へ。その挑戦はこれからも続いていきます。

■音楽について

音楽を手がけるのは、数々の映画や舞台音楽をはじめ、多くの著名アーティストのプロデュースを手がける音楽家の椎名林檎さん。新企業CMのストーリーに合わせて、前作から歌詞を一部アレンジ。再び実現した椎名さんと高畑さんのコラボレーションにご期待ください。

■新企業CM「つぎは、何くる？」篇（30秒）ストーリーボード



オギャー

みんな同じよ
後で振り返れば

酸いも甘いも

どっちも嬉しいよ

それは人生

わたしの人生

ああ誰のものでもない

だから笑って前をむいたら



この人生は

夢だらけ～

NA:「さあ、次は？」

【タイトル】
人生は、夢だらけ。
「人生は、夢だらけ。」

【ロゴ】
かんぽ生命
「かんぽ生命」

■グラフィック広告について

高畑充希さんの、喜怒哀楽さまざまな瞬間を切り取ったビジュアル。写真を重ねることで時の流れを表し、「今を生きなきゃ、もったいない。」のキャッチコピーと弾ける光で、人生の瞬間への祝福を表現しました。

2016年9月1日(木)から、全国の郵便局およびかんぽ生命の支店でポスターを展開していきます。



■Webサイトについて

新企業CM、メイキングムービー、グラフィック広告を網羅的に展開していきます。

かんぽ生命キャンペーンサイトURL

<http://www.yumedarake.jp>

※2016年9月1日(木)10時ビジュアル公開予定

■出演者プロフィール



高畑充希(たかはた みつき)さん

1991年12月14日、大阪府生まれ。

2005年、山口百恵トリビュート・ミュージカル「プレイバック part2～屋上の天使」で応募総数9,621名のオーディションを勝ち抜き、主役の座を射止め女優デビュー。

以降、舞台から映像まで幅広い作品で活躍。2007～2012年まで、舞台「ピーターパン」(松本佑子、桑原裕子演出)で8代目ピーターパンを務めた。2014年には舞台「奇跡の人」(森新太郎演出)で2009年(鈴木裕美演出)に引き続き、二度目のヘレン・ケラーを演じた。

第23回読売演劇大賞では、舞台「いやおうなしに」と音楽劇「青い種子は太陽のなかにある」の2作品で、杉村春子賞を受賞。

テレビドラマでは、月9「いつかこの恋を思い出してきっと泣いてしまう」('16)、「東京センチメンタル」('16)に出演。4月からは、NHK連続テレビ小説「とと姉ちゃん」('16)のヒロインに、2,564名の応募者の中から大抜擢され、テレビドラマ初主演を務める。

映画「植物図鑑 運命の恋、ひろいました」('16)では、岩田剛典(三代目 J Soul Brothers)と共にW主演を務めた他、9月17日公開の映画「怒り」、12月公開の映画「アズミ・ハルコは行方不明」に出演。2017年3月にはアニメーション映画「ひるね姫～知らないワタシの物語～」で主人公の声優に挑戦する。

ミュージカルでは、12月から「わたしは真悟」('16 楳図かずお原作)に門脇麦とW主演。2017年4月からは、古典舞台「エレクトラ」('16)で、白石加代子と共にW主演を務める。

■制作スタッフリスト

広告代理店	株式会社 電通
企画・制作	GLIDER
CD/PL/C	志伯 健太郎 (GLIDER)
AD	小関 友未 (GLIDER)
C	春原 伸也 (GLIDER)
D	高木 紳介 (たき工房)
CP	宮嶋 貴子 (GLIDER)
キャスティング	山川 勝康 (電通キャスティング・アンド・エンタテインメント)
キャスティング	若穂 雅 (電通キャスティング・アンド・エンタテインメント)
P	早坂 匡裕 (ギークピクチャーズ)
PM	森下 大 (ギークピクチャーズ)
演出	児玉 裕一 (vivision)
撮影	中原 昌哉 (sturgeon)
グラフィック撮影	伊藤 大輔 (GLIDER)
照明	森寺 テツ
美術デザイナー	笠井 亜紀
スタイリスト	杉山 まゆみ
ヘアメイク	市岡 愛 (ピースモンキー)
本編集	坂巻 亜樹夫 (jitto)
CG	桑原 雅志 (VISUALMAN TOKYO)
作詞/作曲	椎名 林檎

GLIDER

GLIDER は「シェアされる物語の作り手」をコンセプトに 2011 年に立ち上がった、あたらしいタイプのクリエイティブブティック。立ち上げメンバーは、志伯 健太郎 (クリエイティブディレクター)、西田 司 (建築家)、古田 秘馬 (プロジェクトデザイナー)、長田 桂太 (ファッションデザイナー)、大橋 マキ (アロマセラピスト) の 5 名。企業や自治体のクリエイティブ提案から、アート作品やイベント、ワークショップまで、ジャンルと国境を越えて幅広く活動中。

志伯 健太郎

クリエイティブディレクター。1975 年仙台生まれ。慶應 SFC、イタリア・ローマ大学建築学科で建築デザインを学び、2000 年電通入社後、クリエイティブ局配属。CM プランナーとして数々の CM や映像を手がける。72andSunny, Wieden+Kennedy を経て 2011 年、建築家、ファッションデザイナー、社会起業家、アロマセラピストからなるクリエイティブブティック GLIDER を東京と葉山に設立。国内外で培ったクリエイティブ手法と多様なアプローチで、企業や社会の多様な課題に取り組む。国内外での受賞多数。2014 年度ロンドン D&AD 審査員。2015 年 GLIDER Italy 設立。

児玉 裕一

映像ディレクター。1975 年生まれ。東北大学理学部化学系卒業。大学在学時より仙台にて映像制作の活動を開始。卒業後、広告代理店勤務を経て独立。以後フリーのディレクターとして CM、MV などの演出を手掛ける。2006 年「CAVIAR」に所属。2013 年「vivision」設立。2007 年に公開された UNIQLOCK では世界 3 大広告祭 (カンヌ・Clio・One Show) グランプリを獲得。